

年間授業計画様式

都立多摩科学技術高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(地理歴史科)科目:(江戸から東京へ) 対象:(第2 学年) 単位数:(1単位)

使用教科書 : (江戸から東京へ 東京都教育委員会)

使用教材 : ()

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	<ul style="list-style-type: none"> 「江戸から東京へ」のガイダンス 古代・中世の江戸 幕藩体制の成立 江戸幕府の初期の外交政策1 	<ul style="list-style-type: none"> 江戸・東京の地理的理解を深め、今日の問題を考える。 幕藩体制とそれを支えたものについて考える 幕府の外交展開とその対応について考察させる。 	<p>歴史的認識を持てたか。</p> <p>国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚を持てたか。</p>	3
5月	<ul style="list-style-type: none"> 明暦の大火と幕政の改革 赤穂事件と飛鳥山の花見 (幕府の改革の時代) 三大改革1 	<ul style="list-style-type: none"> 島原の乱、慶安事件の背景と明暦の大火後の幕政改革と江戸の変化について 5代將軍綱吉の時代について理解し、生類憐みの令などによって経済を混乱させたことについて考察させる。 享保の改革とその影響について地域史にも触れて学習する。 	<p>今後どのような改革が行われたか。</p> <p>どのような成果が見られたか。</p> <p>関心を高められたか。</p>	3
6月	<ul style="list-style-type: none"> 三大改革2 開国 	<ul style="list-style-type: none"> 寛政の改革、天保の改革について学習する 幕府の国際情勢に対する認識と、その対応について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> 安政の大獄や、桜田門外の変を通して、將軍継嗣問題や、開国派、攘夷派の対立について考察させる。 	<p>欧米列強の接近に対する幕府や諸藩の今後の対応に関心を高められたか。</p>	5
7月	<ul style="list-style-type: none"> 期末考査と答案返却 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎知識の定着を図る。 	<p>特になし。</p>	2

年間授業計画様式

都立多摩科学技術高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(地理歴史科)科目:(江戸から東京へ) 対象:(第2 学年) 単位数:(1単位)

使用教科書:(江戸から東京へ 東京都教育委員会)

使用教材:()

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
9月	<ul style="list-style-type: none"> 江戸幕府の滅亡 明治維新と富国強兵 	<ul style="list-style-type: none"> 尊王攘夷の活動により、討幕運動の展開される要因と、幕府の滅亡までの一連の流れを理解させる。 「江戸」から「東京」への変遷の経緯と、日本の近代的中央集権国家化が進んだことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 討幕運動の加速化と幕府の滅亡について理解できたか。 新政府の政治について関心を高め、次の学習課題を明確にしようとしているか。 	4
10月	<ul style="list-style-type: none"> 殖産興業と文明開化 最初の公害問題について 	<ul style="list-style-type: none"> 大久保利通が先頭に立って、殖産興業を推進したことを西洋思想の流入が日本社会に大きな影響を与えたことを理解させる。 田中正造の行動と政府の対応について学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 近代化に進む我が国の文化について関心を高められたか。 	5
11月	<ul style="list-style-type: none"> 初期の国際問題 大日本帝国憲法と初期議会 	<ul style="list-style-type: none"> 明治六年の政変を通して、日本が朝鮮を開国させた理由や、自由民権運動が始まったことを理解させる。 大日本帝国憲法の内容に見られる特色を読み取り、我が国の立憲政体について考察させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の大きな問題である条約改正について関心を高め理解することができたか。 憲法の内容や特色について理解し、立憲政体を考察できたか。 	4
12月	<ul style="list-style-type: none"> 期末考査と答案返却 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎知識の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 	2

年間授業計画様式

都立多摩科学技術高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(地理歴史科)科目:(江戸から東京へ) 対象:(第2 学年) 単位数:(1単位)

使用教科書 : (江戸から東京へ 東京都教育委員会)

使用教材 : ()

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・初期外交と条約改正 ・日清・日露戦争と国際関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・政府主導の諸改革が、我が国を欧米諸国と対等の地位へ引き上げ、条約改正につながる意図があったことを理解させる。 ・日清・日露戦争について理解させるとともに、その後の国際関係の変遷を理解させる。 	条約改正交渉が今後どのような展開していくかについて 関心を高める。 清とロシアとの関係を知り、日本の対応を理解できたか。	2
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦と市民文化 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次大戦後の国際情勢と、国際社会における我が国の対外的な動向を理解させる。 ・関東大震災後、急速に進んだ都市化や、文化の大衆化について考察させる。 	歴史的認識を持てたか。 国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚を持てたか。	4
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・学年末考査と答案返却 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎知識の定着を図る。 	特になし。	1